

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年9月15日(2005.9.15)

【公開番号】特開2003-275389(P2003-275389A)

【公開日】平成15年9月30日(2003.9.30)

【出願番号】特願2002-83104(P2002-83104)

【国際特許分類第7版】

A 6 3 F 5/04

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 V

A 6 3 F 5/04 5 1 6 D

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月24日(2005.3.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技球を取り込む取込手段と、

始動操作手段の操作に起因して複数種の識別情報を可変表示するとともに、停止操作手段の操作に起因して可変表示を停止する可変表示手段と
を備え、

前記取込手段により、所定数の遊技球が取り込まれると前記可変表示手段の可変表示を行なう一遊技回の遊技を実行し得るとともに、該可変表示手段にて所定領域に停止された識別情報が特定識別情報である場合には所定の遊技価値を付与するように構成し、その特定識別情報として付与される遊技価値の異なる複数種のものが設定されており、前記可変表示手段の前記所定領域には内部抽選によって当選した特定識別情報或いは特定識別情報以外の識別情報が停止されるように構成された遊技機において、

遊技球を保持する球受皿を備え、その球受皿を前記取込手段に向けて遊技球を供給する
ように傾斜して設け、

遊技球の投入を行うべく操作される投入操作手段を備え、その投入操作手段の操作があると前記取込手段が遊技球の取り込みを開始するよう構成し、

前記取込手段による遊技球の取込中に遊技者に所定の情報を付与する情報付与手段を備え、その情報付与手段は、内部抽選によって既に特定識別情報が前記可変表示手段の前記所定領域に停止し得る状態にあることを示す情報を付与するものであることを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記情報付与手段による情報の付与が遊技球の取り込み処理中に行われる場合と行われない場合とが存在するように制御されることを特徴とする請求項1記載の遊技機。

【請求項3】

前記情報付与手段は表示手段であることを特徴とする請求項1又は2記載の遊技機。

【請求項4】

前記可変表示手段は、機械的表示手段によって構成されていることを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載の遊技機。

【請求項5】

遊技球の払い出しにより前記遊技価値を付与する払出手段を備え、その払出手段は前記

球受皿の傾斜上流側に遊技球を払い出すように構成されている請求項1乃至4のいずれかに記載の遊技機。